



## 認定補聴器技能者とは

「難聴になったら補聴器を付ければいい」…単純にそう思ってはいませんか？「補聴器（ほちょうき）」という文字と語感から『補聴器を買って付けさえすればちゃんと聞こえるようになる』とお考えの方が多いのですが、通信販売で補聴器を買ったり、人から贈られたものを耳に付けても、残念ながら期待する聞こえは得られません。

**補聴器は聞こえに合わせて調整して用いるもの。調整の良し悪しでその効果が左右されます。**日常生活で聞こえなくて困っている状況や「どのような生活シーンで、どれくらいの聞こえがちょうどいいのか？」など、まずは補聴器に期待することを、一度認定補聴器技能者にじっくりご相談ください。

最適の調整により、あなたの聞こえ能力が最大限に発揮できるように努力させていただきます。

技能者は次のような教育を受けています。



## 認定補聴器技能者 カード



認定補聴器技能者になるためには、5年間の実務経験を持ち、一定水準以上の知識と技能を有し、(財)テクノエイド協会の資格試験に合格することが必要。補聴器専門職に対するこの資格制度は、難聴者への補聴器の適切な供給に役立つことを目的としています。